

<愛光学園同窓会>

令和5年1月 常任理事会 議事録

- 開催日時： 令和5年1月13日（金） 19:00～20:10
- 開催場所： 東京第一ホテル松山、ZOOM ミーティング
- 出席者： 別紙 計25名（会場15名+ZOOM10名）
- 司 会： 宮嶋 嘉則 副会長
- 議事録署名人： 田中 雄一郎 理事、宮内 健一郎 理事
- 議事録作成者： 森元 志郎 事務局長

I. 会長挨拶（同窓会会長）

皆様、お疲れのところご参集頂きまして、ありがとうございます。また、ウェブでも多くの方々に参加して頂いており、ありがとうございます。令和5年1月という事でいよいよ来月から学校の方の創立70周年事業が目白押しになっております。いくつか同窓会に関係する、また参加をお願いするイベントもございますので、同窓会としてもう一度整理をして、なるべく多くの方に参加していただくように思っております。それから、間もなく関係者皆様のご尽力で、中国地方支部同窓会が、1月28日に立ち上げることができます。この日の第一回総会には、100名を超える同窓生が参加していただけたともお伺いしておりますので、同窓会全体で盛り上げていきたいなど考えております。その他、部活動補助金等についてもご協議頂きますし、末光相談役からは新型コロナウイルス感染の最新情報についてもご教授いただきます。だいたい1時間以内を目標に進めたいと思っております。ご協力の程、宜しくお願い致します。

II. 協議事項

1. 事業委員会（担当副会長）

2023年2月21日（火） 文化会館竣工式（生徒・来賓）

2023年2月28日（火） 創立70周年記念式典（生徒・来賓）

*創立70周年記念事業 2023年3月18日（土）に愛光学園にて開催します。

- ・校舎見学会：以前にも実施していますが、同様に実施予定です。

午前1回、午後2回、各45分程度、事前予約制で行います。

- ・記念講演：「宇宙にまつわる鼎談」 文化会館（14:30～16:30）
- ・祝賀パーティー：カフェテリア『La Terrasse』にて開催。（17:00～19:00）

同窓生54期のソプラノ歌手に新録音の校歌を伴奏に校歌を歌ってもらう予定です。それから、東京での日本フィルハーモニー交響楽団による録音イベントの様子を撮影したものを上映します。

今回の記念講演会、懇親会、送迎バス運行についての具体的な内容の詳細は、3月常任理事会では、間に合いません。これまでの方向性をご理解いただき、

詳細につきましては、事業委員会に一任していただければと思っております。

→ 時間的な事もあり、詳細、運営については、事業委員会に一任します。

送迎バス運行（事業委員会委員長）

理事長から、学園のバス使用の許可はいただいておりますので、こちらで運転手を手配し大型バスと中型バスによる市内への送りを事前申し込み制で、考えています。

→ 事前申込者が、学園のバスで足りない場合は、民間業者の観光バス等を手配して、ピストン輸送は考えないことにします。

→ 今回の創立 70 周年記念事業の記念講演会、懇親会は、昨年秋の同窓会総会の時、開催せず延期したものです。各地区・支部からの出席者についての旅費宿泊費については、これまでの同窓会総会に準ずるものと致します。

2. 広報委員会（担当副会長）

* 「インテルノス 冬号」（2023 年 2 月 発送予定）

同窓会からの寄稿者、2 名です。

* 「インテルノス創立 70 周年特別号」（2023 年 4 月 発送予定）

学校から、海外に住んでいる方を紹介してくださいとの要望がありました。

今回 4 名の寄稿者をお願いしました。

この特別号は、今後数年、新入学生にも配布予定だそうです。

* 「同窓会だより」（2023 年 10 月 発送予定）

今回の依頼で寄稿を了承いただきましたが、人数の関係で秋の「同窓会だより」に 3 名の方から寄稿していただく予定です。

→ 皆様それぞれ協力的で好意的な方々ですので、「インテルノス夏号」への寄稿もお願いも出来ると思いますが、「同窓会だより」の方が柔軟性があることから、今はこちらをお願いしています。「インテルノス夏号」の寄稿者については今後選定する予定です。

3. 組織強化委員会

* 中国地方支部について（担当副会長）

2023 年 1 月 28 日（土）中国地方支部同窓会第一回総会（設立総会）を広島市のリーガロイヤルホテルで開催します。関係者の皆様が、一生懸命頑張ってください、現在、同窓生の参加申込が、100 名を超えましたとの報告をいただいております。この日の設立総会には、学校から理事長、校長、担当教諭他、関係教諭が、同窓会からは、会長、相談役、副会長の他、各地区・支部の代表の方々が、参加されます。その他にも、同窓会本部や各地区・支部からの参加者もいらっしゃいます。

→ 同窓会の旗や販売用グッズについても用意して持参か送付することにします。

* 支部設立準備金について（担当副会長）

この議論の発端としましては、今回の中国地方支部同窓会の第一回総会の開催に

向けて、金銭的に厳しそうなことから、本部から設立準備金を支出してはどうかという所から進んで参りました。今回に関しては、今のところ幸いにも、100名を超える出席者があるようですが、現役学生にも多く参加して欲しいことから、設立準備金は必要だと思います。今回からになります、今後新しい支部設立の時には支部設立要件の会員数が30名以上であることから、一人3,000円程度として、設立準備金を10万円としてはと考えています。準支部のもこれから活性化して欲しいことから、設立要件の10名以上であることから設立準備金は3万円を考えています。設立要件の人数は、設立時の登録会員数です。その会員には、出来るだけ年会費を納入して頂きたいです。

→ 承認されました。今後、「同窓会会則」等に明記することとします。

→ 会費納入者数については、努力目標ではあるが、明文化はしない。

*各地区・支部補助金の最低保証額の増額について（事務局長）

これまで、同窓会本部から各地区・支部同窓会には、その会費納入者数や地区・支部総会への学生出席者数の割合によって、定められた割合で補助金を支出してきました。そして、ここ数年はコロナ禍の影響もあり従来通りの地区・支部総会は、開催できていませんが、近い所で見ても、関東地区、関西支部、京滋の会、九州地区、中部地区については、それぞれ最低保証額以上の補助金を支出しています。ただ、沖縄支部、北海道地区に関しては、他より少ない3万円の最低保証額でこれに満たないことからこの額を支出しています。同窓会全体の年会費収入も増えてきている事、沖縄支部、北海道地区の更なる発展、活性化を進めるためにも、この最低保証額を5万円に増額することを提案したいと思います。

いくつかの地区・支部同窓会の代表の方々から、沖縄支部、北海道地区同窓会の最低保証額の増額について、賛同のご意見があり、さらに支部の継続性、活性化、年会費の有効活用、各支部の交流を深めていくためにも、更なる増額の意見が出てきました。担当副会長からも賛同の意見が出ました。

→ 沖縄支部、北海道地区については、最低保証額を10万円に改定します。

4. 部活動補助金について（会長）

前回、学校の部活動に関して、同窓会から年間一定額を同窓会担当教諭にお預けし、運用をお任せする枠を作ってはどうかという事で提案しました。

部活動が全国大会に出場する時の現状としましては、交通費は全額、宿泊費は規程の金額が学校から支給されています。父母会については、部活顧問の先生から申請のあった場合に一人当たり15,000円を上限に補助金を支出しています。それでも足りない場合に同窓会に申請され、それを常任理事会で審議してきました。

→ 上記のような実情の元にもう一度、総務委員会の方で、学校、父母会、それぞれの基準を明確に確認していただいて、その結果として、同窓会はどういう基準の元、支給するのかという事を検討してもらいたいと考えています。

（副会長、理事）

学校、父母会、関係なく、同窓会へ要望があったものに関しては、対応して欲しい

と思います。一件 10 万円を超えないものについては、担当教諭判断で会長に相談の上、先決支給し、後からの報告で良いと思います。

→ 少額の申請に関しては、これまでのプロセスは手間がかかっていたこともあり、担当教諭の裁量にお任せしても良いと思います。総務委員会で明文化して、次回常任理事会に提出し、審議の上、学校の新年度からの適用を目指します。

5. その他

*事業委員会から 高Ⅲ卒業生の記念品について (担当副会長)

これまで卒業生に対して、同窓会からお祝いの品として「同窓会名簿」を贈っていましたが、在庫数の関係から、昨年3月の卒業生の分をもちまして終了となりました。そこで、今年度(今年3月)の卒業生に対する卒業記念品を検討致しました。

→ 様々な意見が出ましたが、①置き型電波時計 で進めます。

→ 今年度は、これを贈り、来年度については再考の余地を残しておきます。

*新 中部地区同窓会代表からの挨拶

11月常任理事会からの参加でしたが、前回はリモート環境が良くなかったので、改めて挨拶していただきました。

中部地区同窓会第2回総会は、7月15日(土)に開催されます。

理事の皆様にも、参加していただきたいと思っております。

*JR四国広報室の武田 輝大 さん(29期生)から、毎月発行の社外向け広報紙「JR四国ニュース」の沿線通学生寄稿コーナーで「愛光学園」登場しました。

https://www.jr-shikoku.co.jp/03_news/jr_news/

*相談役からの新型コロナ情報

新型コロナウイルス感染について、今後について全く読めません。

政府として行動制限はしないという事ですので、3月18日の同窓会70周年記念イベントの開催も問題ないと思いますが、新型コロナの感染は、いま暫くは続くと考えておいてください。

以上、常任理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 田中 雄一郎 [確認日：令和5年1月20日]

議事録署名人 宮内 健一郎 [確認日：令和5年1月20日]